



夢に向かって!

令和6年度名古屋市道德研究会 研究発表会 1月29日(水) 名古屋市教育館にて

昨年度を上回る、90人を超える方にご参加いただきました。ありがとうございました。

当日は、「授業づくり部会」「テーマ研究部会」の二つの部会からの全体発表後、五つのブースに分かれ、授業づくりのヒントとなるような実践例を紹介しました。



研究主題について

授業づくり研究部会

自分との関わりで考える 道徳科の授業

- ① 道徳的価値の捉え方 5つの側面
 - ② 子どもたちの実態把握 アンケート
 - ③ 教材の特徴の把握と発問
- 子ども観
- 子どもの実態に基づいた発問
そして、授業づくりへ

子どもの実態に基づいた発問を取り入れ、実生活に結び付けて考えられるような授業の研究を進めました。

テーマ研究部会

子どもが夢中になって考える 道徳科の授業

- ① 教材提示
- ② 発問
- ③ 話し合い
- ④ 書く活動
- ⑤ 表現活動
- ⑥ 板書
- ⑦ 談話



学習指導要領に紹介されている、七つの指導方法の効果的な活用の仕方について研究を進めました。

部員による実践

○低学年
誰もが夢中になって学べる道徳科
～学びの種をまいて
議論の花を咲かせる～



思わず考えなくなる導入の工夫と
議論を生み出す工夫を紹介します!



子どもが夢中になって考える工夫って
どんなことでしょうか?

○低学年
表現活動+書く活動 の工夫、紹介します!

児童が自分事として考えられてないな～。
もっと話に入り込ませたいな～。



○中学年
「児童の実態に合わせた工夫を
することで児童が自分と重ねて考えら
れる授業」を紹介します!

【教材への興味を高める導入】

(教材名を隠して)

「の大へんしん」何が
変身したでしょう。

【具体物(傘)を使った役割演技】

「Aさんは傘に入れてもいい
けど、Bさんはだめ!」
「えー、なんで?」

【登場人物へのメッセージ】

○○さん(登場人物)に何て
言いますか?

あれ!?夢中になって考えてた!!



○高学年
教材の中へ自然と入っていく
「教材提示・板書の工夫」紹介します



【クイズ形式の教材提示】

微生物、トカゲ、ねずみ…
これらの生き物の共通点は?

【登場人物の心情に迫る発問】

行動の理由ではなく、登場人物の
気持ちに
目を向けると…

実践の詳細については

すでに各校に配布しており
ます、『道徳会報No.20』
に載っています。右の二次
元コードからも会報の内容
をご覧くださいませ。



名古屋市道德研究会に興味をもたれた方がいらっしゃいましたら、千種区上野小 伊藤みずぎ (IP71-2107) までご連絡ください。共に学ぶことができることを楽しみにしております。